

公式観光ガイド 2026

セーヌ川クルーズ

パリ · ~から 18€

https://croisieres-seine.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 公式料金



歴史 & エクスペリエンス

起源と歴史

セーヌ川、都市の動脈として

GOOGLE 4.3 ★★★★☆ 30 856 レビュー

TIQETS 4.3 ★★★★☆ 9 265 レビュー

セーヌ川は単なる水路ではなく、パリの生きた動脈として、都市の歴史を刻んできました。1934年5月5日、県議会は乗客不足を理由に河川公共交通を公式に廃止し、貨物輸送のみを残しました。この決定により、セーヌ川は長らく商業的な物流の場となり、観光としての役割は一時消滅したかに見えました。**1934**年の終焉は、現代のクルーズ文化が生まれるための静かな前触れでした。

しかし、観光業の再生は**1950**年代に訪れました。民間企業がSTCRP（パリ市交通公社）の旧フェリーを修復・改造し、旅行者向けのサービスを提供し始めたのです。この頃、「バトー・ムッシュ」と呼ばれる船が姿を見せ始め、セーヌ川は再び市民と観光客の憩いの場へと変貌していきました。歴史的な用語「バトー・オムニバス」は、これらのフェリーを一般的に指す言葉として定着し、パリの河川用語の変遷を示しています。

21世紀に入ると、より野心的な実験が行われました。**2008**年から**2011**年にかけて、交通連合は「ボグリオ（Voguéo）」という河川フェリーの実験を行いました。これは通常のパリ圏定期券で利用できるサービスであり、オステルリッツからメゾン＝アルフォールまでの5つの寄港地を含んでいました。この試みは、伝統的な観光コースに含まれない上流の橋や場所を発見する機会を提供し、セーヌ川の新たな可能性を探求しました。

ボグリオの実験は3年間続き、顧客層と運行の安定性を評価することを目的としていました。これは2012年以降実現する可能性があった、より包括的な河川交通ネットワークへの先駆的な取り組みでした。Flohic (1996)などの専門書に記載されているRATPの遺産と同様に、これらの資料は首都における路線の複雑な進化の詳細を記しており、セーヌ川クルーズが単なる娯楽ではなく、都市計画の一部であったことを示唆しています。

体験

船に乗り込む瞬間、あなたはパリの喧騒から切り離され、水面からの視点へと移行します。窓ガラス越しに見えるファサードは、陸上からは決して見ることのできない角度で輝いており、建築の細部が鮮明に浮かび上がります。夕暮れ時の「ゴールデンアワー」を選ぶと、自然光の下でのパリの姿から、街灯が灯る魔法のような変化まで、一度の航路で捉えることができます。この時間的推移は、都市の雰囲気を深く理解するための貴重な体験となります。

開放型の上部デッキに立つと、セーヌ川の風が肌を撫で、エッフェル塔やノートルダム大聖堂との距離感が感覚的に変わります。反射のない眺望は、写真家にとって夢のような条件を提供し、記念碑のパノラマビューを邪魔なく楽しむことができます。ディナークルーズの場合、テーブルからの景色はロマンチックな雰囲気を醸成し、料理とともにパリの美しさを味わう贅沢なひとときを約束します。



訪問の準備

実用的な情報

住所
セーヌ川沿い（7区、8区、1区、4区）。メトロ：シャトレ（1, 4, 7, 11, 14号線）またはヴァランデ（8, 13号線）（桟橋により異なります）。

営業時間
繁忙期には30分ごとに発航。ナイトクルーズの時間は季節やライトアップ状況によって異なります。事前に確認してください。

料金
標準クルーズは14€から。オペレーターにより子供やシニア割引あり。{promo}。

所要時間
解説付きクラシッククルーズには1〜1.5時間を計画してください。ランチまたはディナープランは合計2〜2.5時間かかります。

写真撮影
フラッシュなしで許可されています。より良い写真を撮るために、乾いた布で窓を拭いたり、天候が許す場合は上層デッキに登ったりしてください。

対象客層
全年齢層に対応。ロマンチックを求めるカップルや家族に最適。特定の桟橋については車椅子アクセス（PMR）を確認してください。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

メトロ / **RER**
: プレジダン・ウィルソン大通り - シャイヨ宮殿 — 6 min à pied
エトワール広場（インヴァリッド）(10 min) · モンパルナス駅 (13 min)

バス
: 現代美術館 - パレ・ド・トキオ — 4 min à pied
エトワール広場（インヴァリッド）(14 min) · モンパルナス駅 (20 min)

車

エトワール広場（インヴァリッド）(8 min) · モンパルナス駅 (13 min)

ヴェリブ / 自転車

エトワール広場（インヴァリッド）(9 min) · モンパルナス駅 (16 min)

LOCALISATION

Où se trouve セーヌ川クルーズ ?



📍 パリ

🌐 48°51.623′ N, 2°17.614′ E



組織

組織

レベル1：標準解説クルーズ

1〜1.5時間の往復航路で、主要なモニュメントを巡ります。オーディオガイドまたはナレーションを活用して、橋の建築的な細部を探りましょう。ポン・ヌフの像やルーブルの柱頭など、あっという間に通り過ぎてしまう詳細をよく観察するには注意が必要です。

レベル2：ランチ/ディナークルーズ

合計2〜2.5時間の滞在時間で、食事と観光を組み合わせます。窓際または可能であれば上層デッキの席をリクエストし、戦略的な位置取りで完璧な視覚体験を保証します。ガラス窓は視界をぼかすことがあるため、室内でも快適に過ごせるよう配慮されています。

レベル3：特別イベントクルーズ

クリスマスライトアップやバレンタインデーなどの季節限定プランです。冬の輝きや夏の緑など、各季節に独自の魅力があります。シャンパン付きのクルーズやプロポーズ専用パッケージなど、特別な思い出を作るためのプレミアムなオプションが用意されています。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

最新のボートの多くはバリアフリーですが、出発桟橋の具体的なアクセス状況をご確認ください。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

子供料金や対応した解説があり、家族連れにも最適です。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語, イタリア語, ドイツ語



必見スポット

選択

外せない名所と絶景ポイント

01

トロカデロ方面から

エッフェル塔の夜景

セーヌ川から遠くまで見えるパリの象徴。クルーズはエッフェル塔の夜景を撮影する最高のアングルを提供します。水面の反射とイルミネーションが織りなす光景は、ロマンチックな雰囲気の頂点です。

> 💡 夜間のクルーズでは、塔のきらめきが水面に映り込み、まるで星が川底にあるように見えます。

02

シテ島

ノートルダム大聖堂

シテ島にある荘厳なゴシック様式の大聖堂。その広場と塔は水路コースの見どころです。陸上からは圧迫感を感じる高さも、水上からは調和あるシルエットとして楽しめます。

> 💡 火災後の修復作業の様子が見られる場合もありますが、現在は元の美しを取り戻しつつあります。

03

最古の橋

ポン・ヌフ

パリ最古の橋で、クルーズの出発点となることも多い。ポン・ヌフでの歴史的見学と乗船を組み合わせて最適です。橋の欄干にある彫像は、ゆっくり観察しないと見逃してしまうほど細密です。

> 💡 「新しい橋」という名前ながら、実際には何世紀もの歴史を持つパリのランドマークです。

04

左岸

オルセー美術館のファサード

印象派美術館となった旧駅舎。時計台のあるファサードは、オルセー美術館から水面越しに眺める最も写真映えする景観の一つです。ベルエポックの建築美を堪能できます。

> 💡 かつての鉄道駅であることが、独特の重厚感と機能美を生み出しています。

05

右岸

ルーブル美術館

世界最大の博物館で、そのクラシックなファサードは桟橋から賞賛されています。ルーブル美術館のすぐ向かいから頻繁にボートが発着します。王宮の威厳が水面から美しく映し出されます。

> 💡 ピラミッドよりも、古典的な翼の連続性の方が水上からは印象的です。

06

シャンゼリゼ側

ポン・アレクサンドル3世

豪華な装飾が施された橋で、セーヌ川クルーズのハイライトの一つです。電球の照明と銅製の柱が、黄金色の輝きを放ちます。

> 💡 1900年の万博のために建設され、技術革新と芸術の融合を示しています。

07

市中心部

コンコルド広場と協和記念碑

エジプトから運ばれたオベリスクが聳える広場。セーヌ川から眺めることで、都市の幾何学を理解するのに役立ちます。

> 💡 革命の歴史と平和の象徴が共存する場所です。

08

住宅地

サン＝ルイ島

観光客が少ない静かな島。木々が生い茂る風景は、隠れたパリの魅力を示しています。

> 💡 かつては貴族の別荘地でしたが、今では穏やかな居住空間となっています。

アドバイス

完璧な航海のための秘訣

TIMING
最適なビジュアル体験のために、日没30分前に始まるクルーズを予約してください。自然光とライトアップの両方を一度に見ることができます。

BILLET
繁忙期（7月〜8月）や週末には事前予約を強くお勧めします。オンラインで予約すれば席が保証され、行列に並ぶ必要がありません。

PARCOURS
ルートに近い出発地を選びましょう。例えば、マレ地区から来る場合はポン・ヌフなどが適しています。これにより移動時間を最小限に抑えます。

PHOTO
室内にいる場合、鮮明な写真のためには乾いた布で窓を拭いてください。天候が許せば上層デッキに上がり、邪魔な反射を避けてください。

PAUSE
ランチまたはディナープランは合計2〜2.5時間かかります。ストレスなく食事と観光を組み合わせたいカップルや家族に最適です。

ENFANTS
子供たちは船が行き交う様子や名所を見つけるのが大好きでした。上層デッキは少し風が強かったですが、景色はその価値がありました。

AUDIOGUIDE
オーディオガイドまたはナレーションを活用して、橋の建築的な細部を探りましょう。フランス語、英語、日本語等多言語対応です。

CONFORT
夏でも水上は陸地よりも常に涼しいです。クルーズ全体を通じて快適に過ごすため、セーターや軽いジャケットを用意してください。



よくある質問

よくある質問

セーヌ川クルーズは事前に予約する必要がありますか？

はい、繁忙期（7月〜8月）や週末には事前予約を強くお勧めします。休暇期間外の平日であれば窓口での購入も可能ですが、平均して30〜45分の待ち時間を見込んでください。オンラインで予約すれば席が保証され、行列に並ぶ必要がありません。

昼間のクルーズと夜のクルーズの違いは何ですか？

昼間は自然光の下で建築の詳細や港の活気を鑑賞できます。夜はモニュメントのイルミネーションと水面の反射によりロマンチックな雰囲気が楽しめます。文化的発見を求めるか、視覚的な魔法を求めるかで選択してください。

ランチまたはディナー付きクルーズは追加料金に見合いますか？

はい、「オールインクルーシブ」な体験と固定席からの景色を楽しむためには価値があります。サービス品質と景色（多くの場合室内）を確認してください。ストレスなく食事と観光を組み合わせたいカップルや家族に最適です。ディナークルーズプランも検討してみてください。

子供やシニア向けの割引はありますか？

はい、ほとんどの運航会社では子供料金（通常12歳未満）を提供しており、シニア向け割引もある場合があります。料金は運航会社や選択したプランによって異なります。購入前に予約ページで特定の条件をご確認ください。頻繁に割引あり。

クルーズ中に具体的に何が見えますか？

典型的なルート：エッフェル塔、オルセー美術館、ノートルダム大聖堂、ポン・ヌフ、市庁舎、ルーヴル美術館、ガルニエ宮（コースによる）。船は主要な堤防沿いを航行し、モニュメントの正面からの眺望を提供します。平均所要時間：1時間〜1時間30分。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

河川交通の終焉と再生

1934年、利用客不足によりセーヌ川は公式に公共交通としての役割を終えました。しかし、1950年代に民間の観光サービスが再登場し、観光業の再生を果たしました。

ボグリオの実験

2008年から2011年まで、交通連合は通常のパリ圏定期券で利用できる河川フェリー「ボグリオ」の実験を行いました。これは公共交通の可能性を検証するものでした。

バトー・オムニバスという名称

Compagnie des Bateaux Mouchesは登録商標ですが、歴史的な用語「バトー・オムニバス」はこれらのフェリーを一般的に指します。この区別は、パリの河川用語の変遷を理解するために重要です。

パリの外へ

ボグリオを利用すると、セーヌ川の上流、メゾン＝アルフォールの獣医学校まで行くことができました。乗客はこれにより、伝統的な観光コースに含まれないことの多い橋や場所を見学することができました。

博物館周辺

セーヌ川沿いには、パリの象徴的なアトラクションが点在しています。ルーブル美術館のクラシックなファサードは桟橋から賞賛されており、そのすぐ向かいから頻繁にボートが発着します。エッフェル塔はセーヌ川から遠くまで見え、クルーズは夜景を撮影する最高のアングルを提供します。ノートルダム大聖堂の荘厳なゴシック様式や、オルセー美術館の時計台のあるファサードも、水面越しに眺める最も写真映えする景観の一つです。ポン・ヌフでの歴史的見学と乗船を組み合わせて最適にし、陸上と水上の両面からパリを楽しみましょう。



セーヌ川クルーズは、単なる移動手段ではなく、パリの記憶を形作る旅です。水面から眺める都市の表情は、あなたの心に永遠に残るでしょう。ぜひ、この特別な視点を体験してください。